

市民公開
講演会

日常における 対話文化の醸成

～いつでも どこでも だれでも お互いの声を大切にするために～

講師： トム・E・アーンキル氏
Tom Erik Arnkil

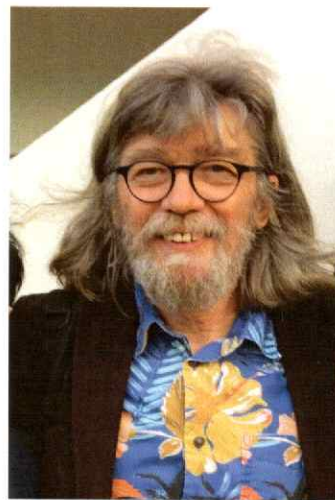
フィンランド国立保健福祉研究所(THL)名誉教授。ネットワーク・ダイアローグの研究開発の責任担当を務め、定年退官後は日本を含めた世界各地でダイアローグ研修を行っている。DPI (ダイアローグ実践研究所) 理事、ODNJP (オープンダイアローグ・ネットジャパン) 名誉会員。

【翻訳されている主な著書】

『あなたの心配ごとを話しましょう 響きあう対話の世界へ』 (日本評論社)

『オープンダイアローグ』 (日本評論社)

『開かれた対話と未来 今この瞬間に他者を思いやる』 (医学書院)



お互いの声に耳を傾け、その存在を尊重しあうという精神に基づく対話 (ダイアローグ) は、複雑に絡み合い硬直してしまったような状況をもゆるめ、次の展開に進むきっかけをつくる助けになるのではないかと。今こそ、日常に対話文化の醸成を。

日程

2024年 **11**月 **6**日 (水)

時間

18:30～21:00 (開場17:30)

会場

南飯能病院 デイケア室

〒357-0037 埼玉県飯能市矢嵐415番地

定員

70名 **参加費2,000円**

お申し込み方法

Peatixからお申し込み願います。

<https://peatix.com/event/4148883>

peatix



主催 一般社団法人オープンコミュニティおいでよハウス

協力 医療法人くすのき会 南飯能病院

後援 飯能市フィンランド協会

本日の事業は、赤い羽根共同募金の助成金を受け「赤い羽根つながりをたやさない社会づくり支援事業」として実施致します。

《お問合せ先》おいでよハウス

〒357-0037 埼玉県飯能市稲荷町9-15フォーブル岩沢

電話042-978-7741

メールoideyohouse2022@gmail.com